

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年12月25日

計画の名称	千葉県の流域下水道整備による快適な生活環境の実現（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～令和02年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	千葉県												
計画の目標	千葉県流域下水道の整備を流域関連公共下水道と連携して推進することにより、県民の快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創出する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	15,273	A	15,273	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H28当初	中間目標値 H30末	最終目標値 H32末
1	流域下水道の処理人口普及率を86.3%(H28)から87.9%(H32)に向上させる。 下水道人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	86%	87%	88%
2	良好な水環境創出のための高度処理実施率を25.5%(H28)から28.9%(H32)に増加させる。 良好な水環境創出のための高度処理実施率 高度処理が実施されている区域内人口（人）／高度処理を導入すべき処理場に係る区域内人口（人）	26%	27%	29%
3	手賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数13(H28)を臭気指数12以下(H32)へ低下させる。 手賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数 手賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数測定値	13以下	12以下	12以下

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
当初の整備計画をH30から全て重点計画へ移行したため、事後評価等は関連するH28・H29事業を含めて一体的に実施する。														

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	H32	H33	H34				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	—	新設	管渠、ポンプ場、処理場	施設計画検討等	千葉市外			■			0		—	
		印旛沼流域 A07-001(A-1-1)																		
	A07-002	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	手賀沼終末処理場	覆蓋、脱臭設備等	我孫子市外	■	■	■			495		—	
		手賀沼流域 A07-002(A-2-3)																		
	A07-003	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	手賀沼終末処理場	重力濃縮タンク等	我孫子市外	■	■	■			345		—	
		手賀沼流域 A07-003(A-2-4)																		
	A07-004	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	—	新設	管渠、ポンプ場、処理場	施設計画検討等	我孫子市外			■			0		—	
	手賀沼流域 A07-004(A-2-5)																			
A07-005	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	管渠(汚水)	新設	江戸川幹線、流入渠等	Φ2200mm L=0.5km	市川市	■	■				236		—		
	江戸川左岸流域 A07-005(A-3-1)																			
A07-006	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	流入施設等	市川市	■	■	■			1,992		—		
	江戸川左岸流域 A-3-2																			
A07-007	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	高度処理施設等	市川市	■	■	■			2,833		—		
	江戸川左岸流域 A-3-3																			

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	H32	H33	H34				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-008	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	導水管廊、消毒施設等	市川市	■	■	■			1,553		—	
		江戸川左岸流域 A-3-4																		
	A07-009	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	汚泥処理施設等	市川市	■	■	■			6,850		—	
		江戸川左岸流域 A-3-5																		
	A07-010	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	特高変電所等	市川市	■	■	■			568		—	
		江戸川左岸流域 A07-010(A-3-6)																		
	A07-011	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	場内整備工	市川市	■	■	■			381		—	
		江戸川左岸流域 A07-011(A-3-7)																		
	A07-012	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	—	新設	管渠、ポンプ場、処理場	施設計画検討等	市川市外			■			0		—	
		江戸川左岸流域 A07-012(A-3-8)																		
	A07-013	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	—	新設	下水道広域化推進総合事業	調査・検討等	千葉市外		■	■			20		—	
		A07-013																		
												小計					15,273			





事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

計画策定主体の千葉県が実施する。

事後評価の実施時期

令和5年11月

公表の方法

千葉県ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

- ・事業が順調に進捗したため、下水道人口普及率について目標値を上回ることができた。
- ・事業が順調に進捗したため、高度処理実施率について目標値を上回ることができた。
- ・事業が順調に進捗したため、手賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数について目標値を下回ることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

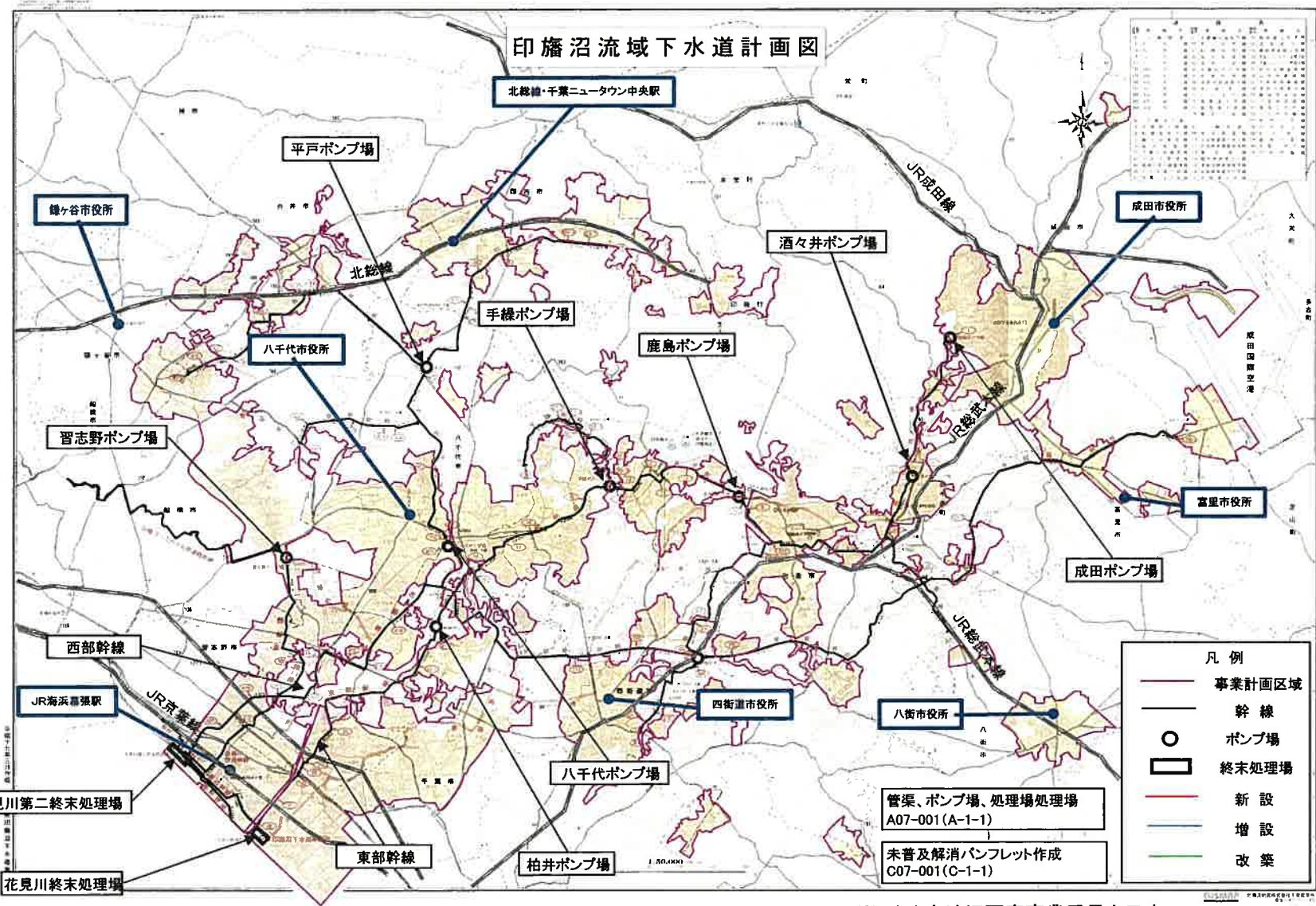
○特記事項（今後の方針等）

引き続き、新たな社会資本総合整備計画に基づき、流域下水道の整備推進を図り早期に更なる効果の発現を目指す。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道人口普及率	
	最終目標値	88%
	最終実績値	89%
2	良質な水環境創出のための高度処理実施率	
	最終目標値	29%
	最終実績値	31%
3	千賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数	
	最終目標値	12以下
	最終実績値	11以下



計画の名称	千葉県の流れ下水道整備による快適な生活環境の実現(重点計画)		
計画の期間	平成30年度 ~ 平成32年度 (3年間)	交付対象	千葉県



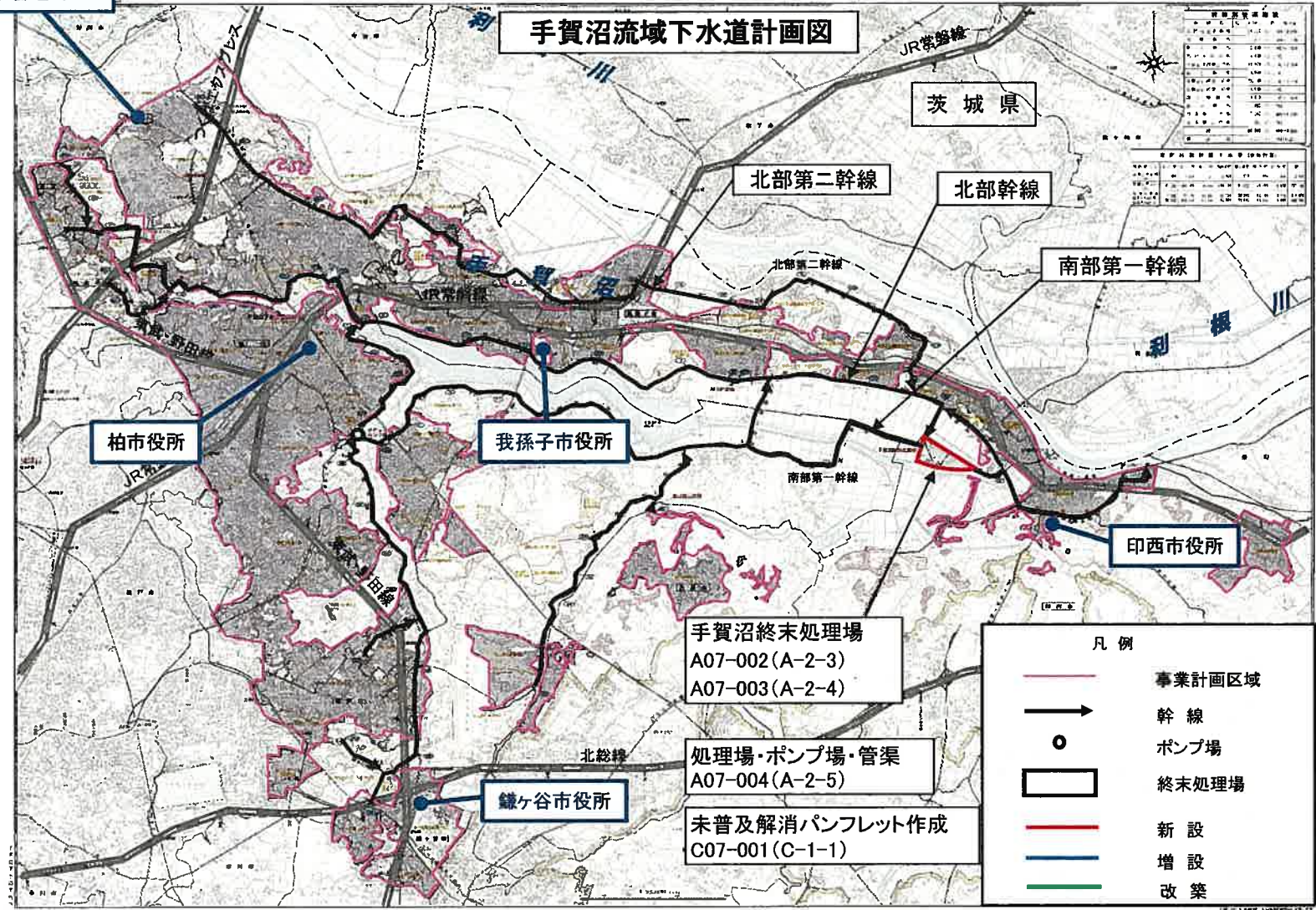
※ ( )内は旧要素事業番号を示す



計画の名称	千葉県流域下水道整備による快適な生活環境の実現(重点計画)	
計画の期間	平成30年度 ~ 平成32年度 (3年間)	交付対象 千葉県

常磐道・柏IC

### 手賀沼流域下水道計画図



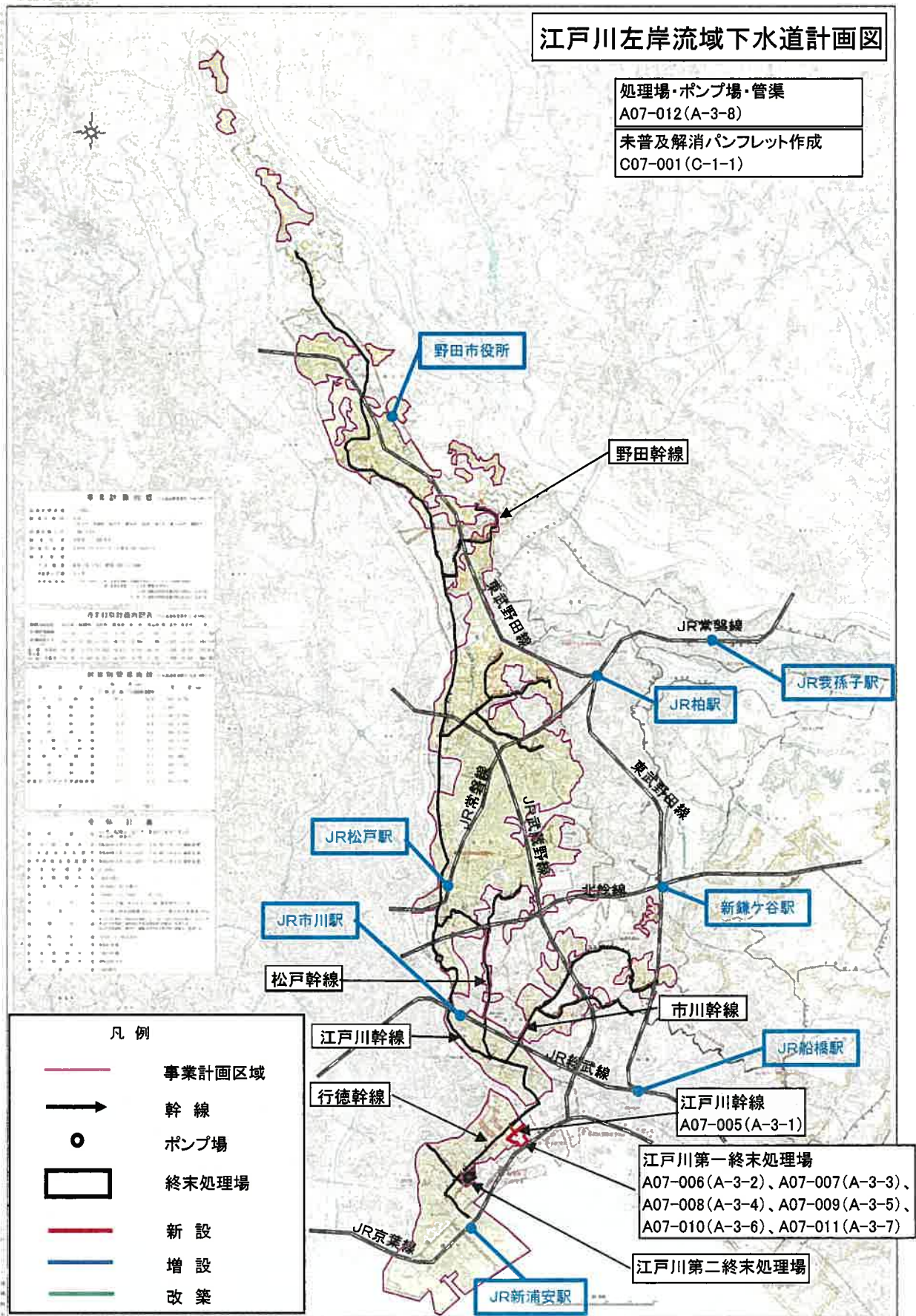
凡例

- 事業計画区域
- 幹線
- ポンプ場
- 終末処理場
- 新設
- 増設
- 改築

※ ( )内は旧要素事業番号を示す



計画の名称	千葉県流域下水道整備による快適な生活環境の実現(重点計画)
計画の期間	平成30年度～平成32年度(3年間)



※ ( )内は旧要素事業番号を示す

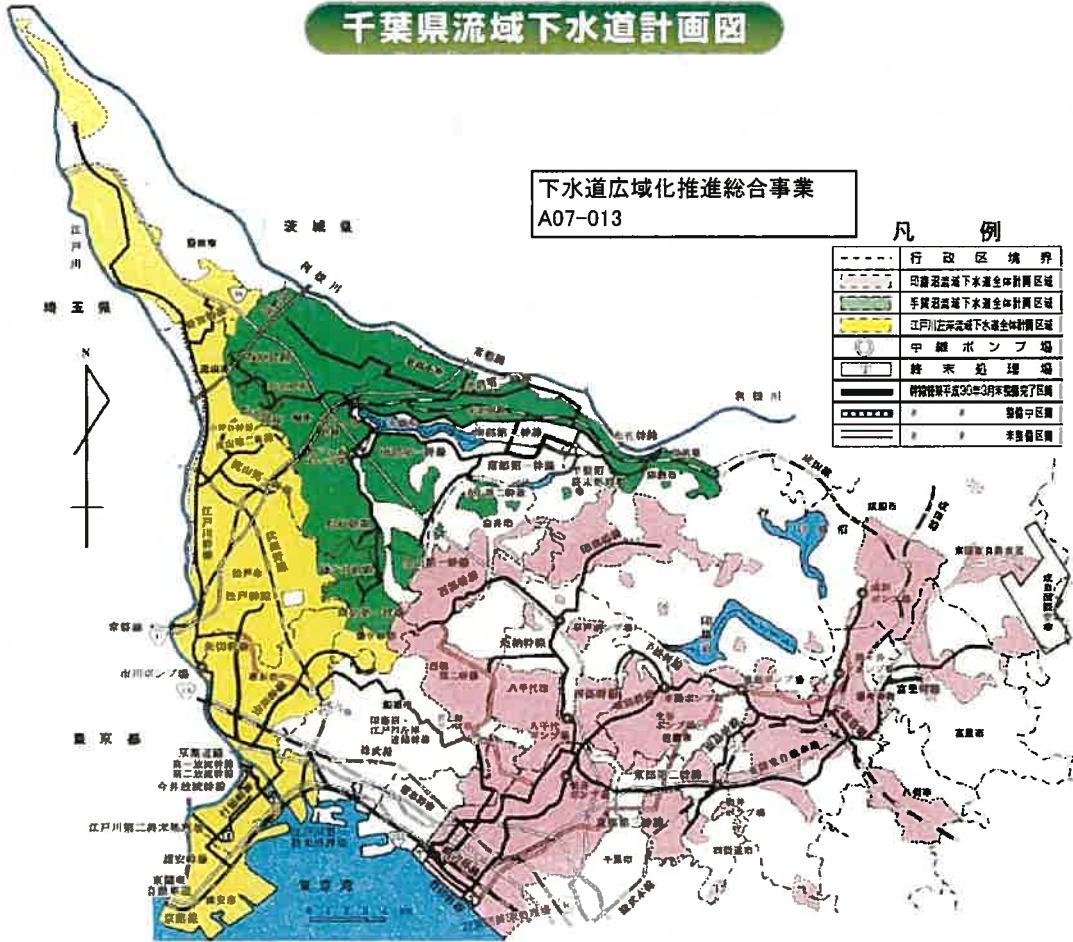
計画の名称 千葉県流域下水道整備による快適な生活環境の実現(重点計画)  
 計画の期間 平成30年度 ~ 平成32年度 (3年間)

千葉県流域下水道計画図

下水道広域化推進総合事業  
 A07-013

凡例

-----	行政区境界
-----	四管区流域下水道全体計画区域
-----	手賀沼流域下水道全体計画区域
-----	江戸川左岸流域下水道全体計画区域
○	中継ポンプ場
□	終末処理場
-----	幹線管線平成30年3月末整備完了区画
-----	整備中区画
-----	未整備区画



社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年12月25日

計画の名称	千葉県流域下水道整備による快適な生活環境の実現												
計画の期間	平成28年度～平成29年度(2年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	千葉県												
計画の目標	千葉県流域下水道の整備を流域関連公共下水道と連携して推進することにより、県民の快適な暮らしを実現し、良好な水環境を創出する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	13,104	A	13,104	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H28当初	中間目標値 H30末	最終目標値 H32末
1	流域下水道の処理人口普及率を86.3%(H28)から87.9%(H32)に向上させる。 下水道人口普及率 下水道を利用できる人口(人)/総人口(人)	86%	87%	88%
2	良好な水環境創出のための高度処理実施率を25.5%(H28)から28.9%(H32)に増加させる。 良好な水環境創出のための高度処理実施率 高度処理が実施されている区域内人口(人)/高度処理を導入すべき処理場に係る区域内人口(人)	26%	27%	29%
3	手賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数13(H28)を臭気指数12以下(H32)へ低下させる。 手賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数 手賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数測定値	13以下	12以下	12以下

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
当初の整備計画をH30から全て重点計画へ移行したため、事後評価等は関連するH30以降の事業を含めて一体的に実施する。														



A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		H28	H29	H30	H31	H32														
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	-	新設	管渠、ポンプ場、処理場	施設計画検討等	千葉市外	■	■				0	-		
		印旛沼流域 A-1-1																		
	A07-002	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	管渠(汚水)	新設	北部第二幹線	接続人孔1箇所	我孫子市	■					44	-		
		手賀沼流域 A-2-1																		
	A07-003	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	手賀沼終末処理場	自動除塵機等	我孫子市外	■					123	-		
		手賀沼流域 A-2-2																		
	A07-004	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	手賀沼終末処理場	覆蓋、脱臭設備等	我孫子市外	■					235	-		
		手賀沼流域 A-2-3																		
	A07-005	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	手賀沼終末処理場	重力濃縮タンク等	我孫子市外	■	■				56	-		
		手賀沼流域 A-2-4																		
	A07-006	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	-	新設	管渠、ポンプ場、処理場	施設計画検討等	我孫子市外	■	■				0	-		
		手賀沼流域 A-2-5																		
	A07-007	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	管渠(汚水)	新設	江戸川幹線、流入渠等	Φ2200mm L=0.5km	市川市	■	■				1,518	-		
		江戸川左岸流域 A-3-1																		

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-008	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	流入施設等	市川市	■	■				4,056		—	
		江戸川左岸流域 A-3-2																		
	A07-009	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	高度処理施設等	市川市	■	■				2,393		—	
		江戸川左岸流域 A-3-3																		
	A07-010	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	導水管廊、消毒施設等	市川市	■	■				1,976		—	
		江戸川左岸流域 A-3-4																		
	A07-011	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	汚泥処理施設等	市川市	■	■				2,333		—	
		江戸川左岸流域 A-3-5																		
A07-012	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	特高変電所等	市川市		■				101		—		
	江戸川左岸流域 A-3-6																			
A07-013	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	終末処理場	新設	江戸川第一終末処理場	場内整備工	市川市		■				269		—		
	江戸川左岸流域 A-3-7																			
A07-014	下水道	一般	千葉県	直接	千葉県	—	新設	管渠、ポンプ場、処理場	施設計画検討等	市川市外	■	■				0		—		
	江戸川左岸流域 A-3-8																			







事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

計画策定主体の千葉県が実施する。

事後評価の実施時期

令和5年11月

公表の方法

千葉県ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

- ・事業が順調に進捗したため、下水道人口普及率について目標値を上回ることができた。
- ・事業が順調に進捗したため、高度処理実施率について目標値を上回ることができた。
- ・事業が順調に進捗したため、手賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数について目標値を下回ることができた。

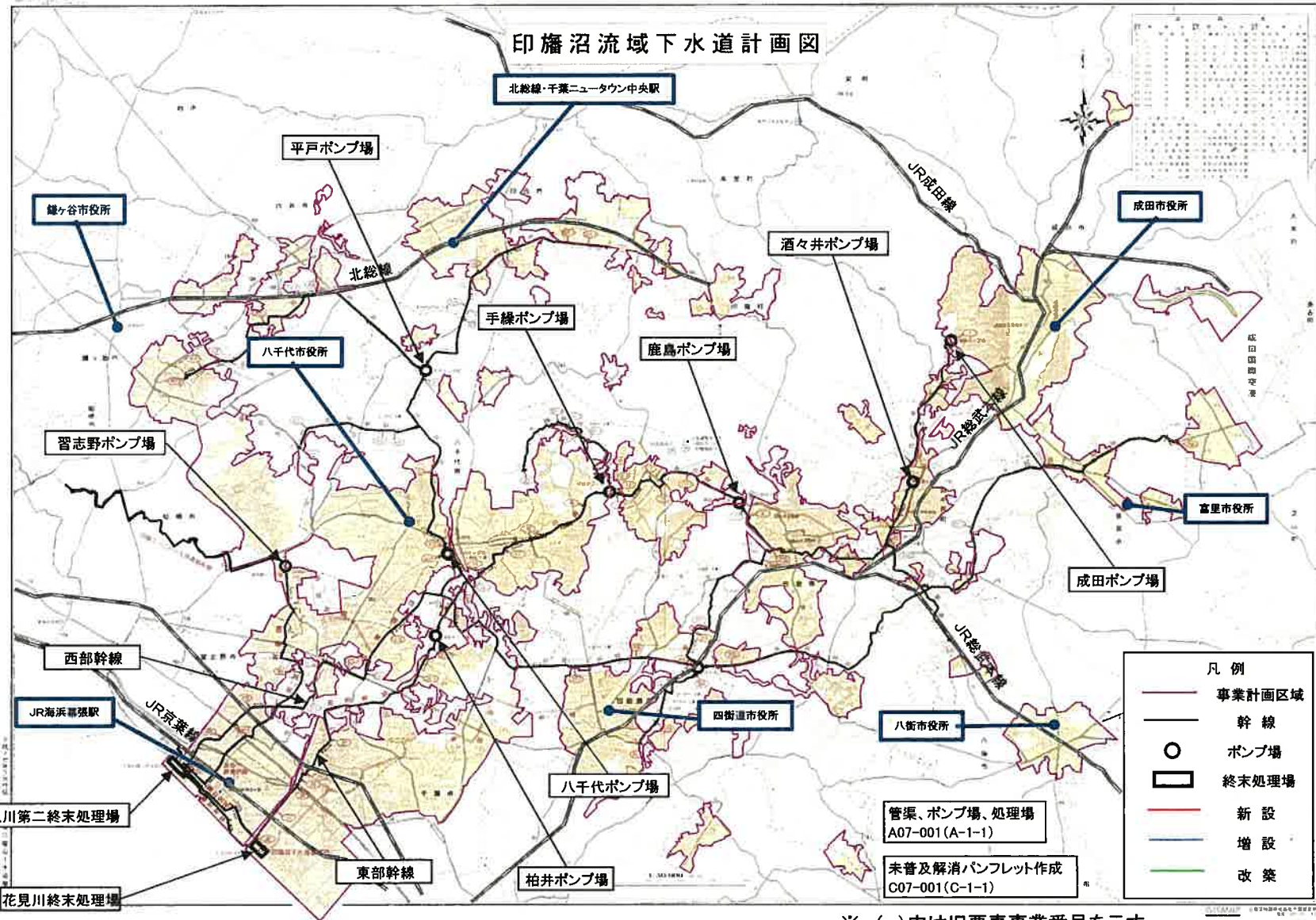
定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

引き続き、新たな社会資本総合整備計画に基づき、流域下水道の整備推進を図り早期に更なる効果の発現を目指す。

○目標値の達成状況		
番号	指標 (略称)	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	流域下水道の処理人口普及率を86.3%(H28)から87.9%(H32)に向上させる。
	最終実績値	
2	最終目標値	良好な水環境創出のための高度処理実施率を25.5%(H28)から28.9%(H32)へ増加させる。
	最終実績値	
3	最終目標値	手賀沼終末処理場敷地境界の臭気指数13(H28)を臭気指数12以下(H32)へ低下させる。
	最終実績値	

計画の名称	千葉県の流れ下水道整備による快適な生活環境の実現	交付対象	千葉県
計画の期間	平成28年度～平成29年度(2年間)		



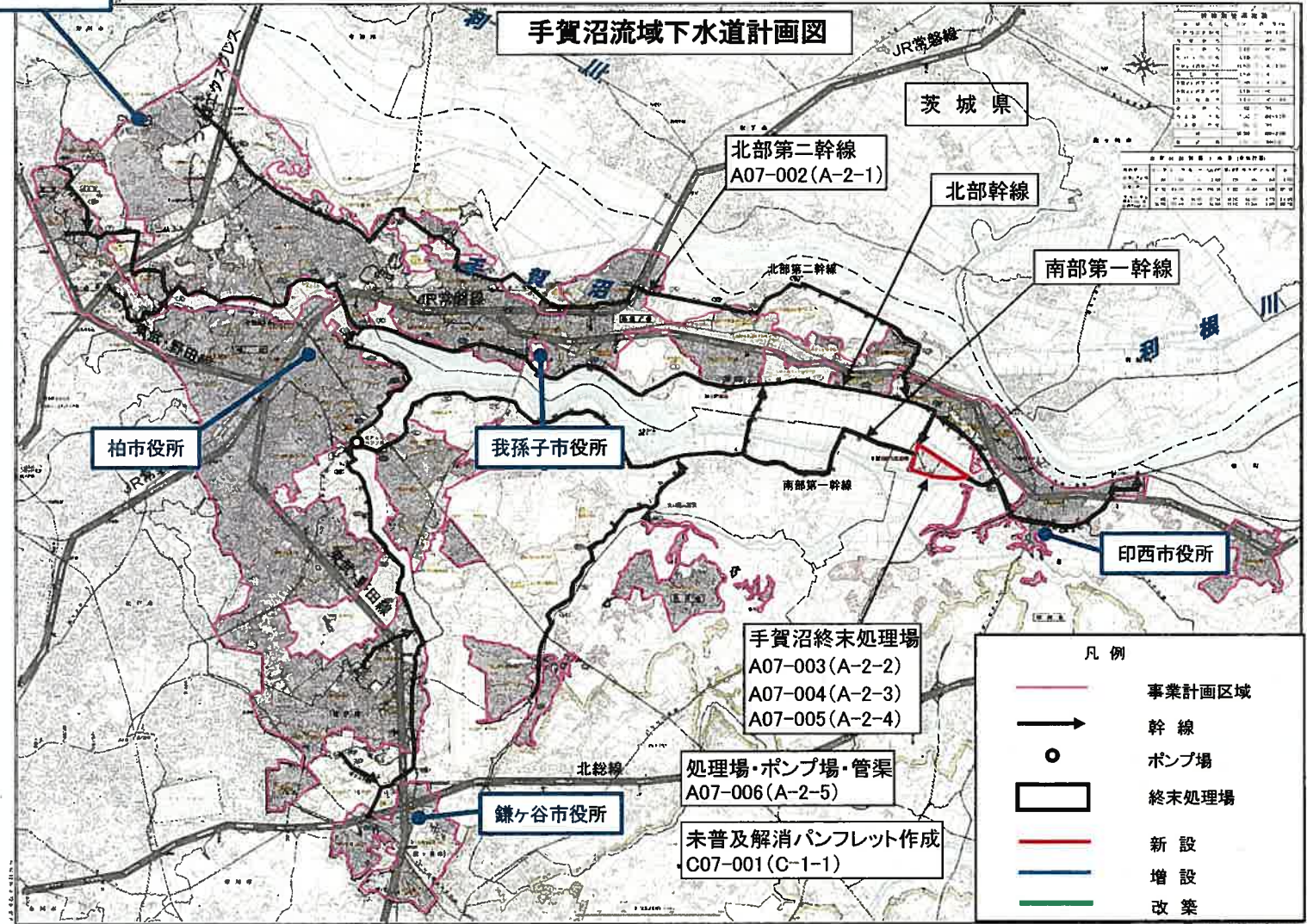
※ ( )内は旧要素事業番号を示す



計画の名称	千葉県の流れ下水道整備による快適な生活環境の実現		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)	交付対象	千葉県

常磐道・柏IC

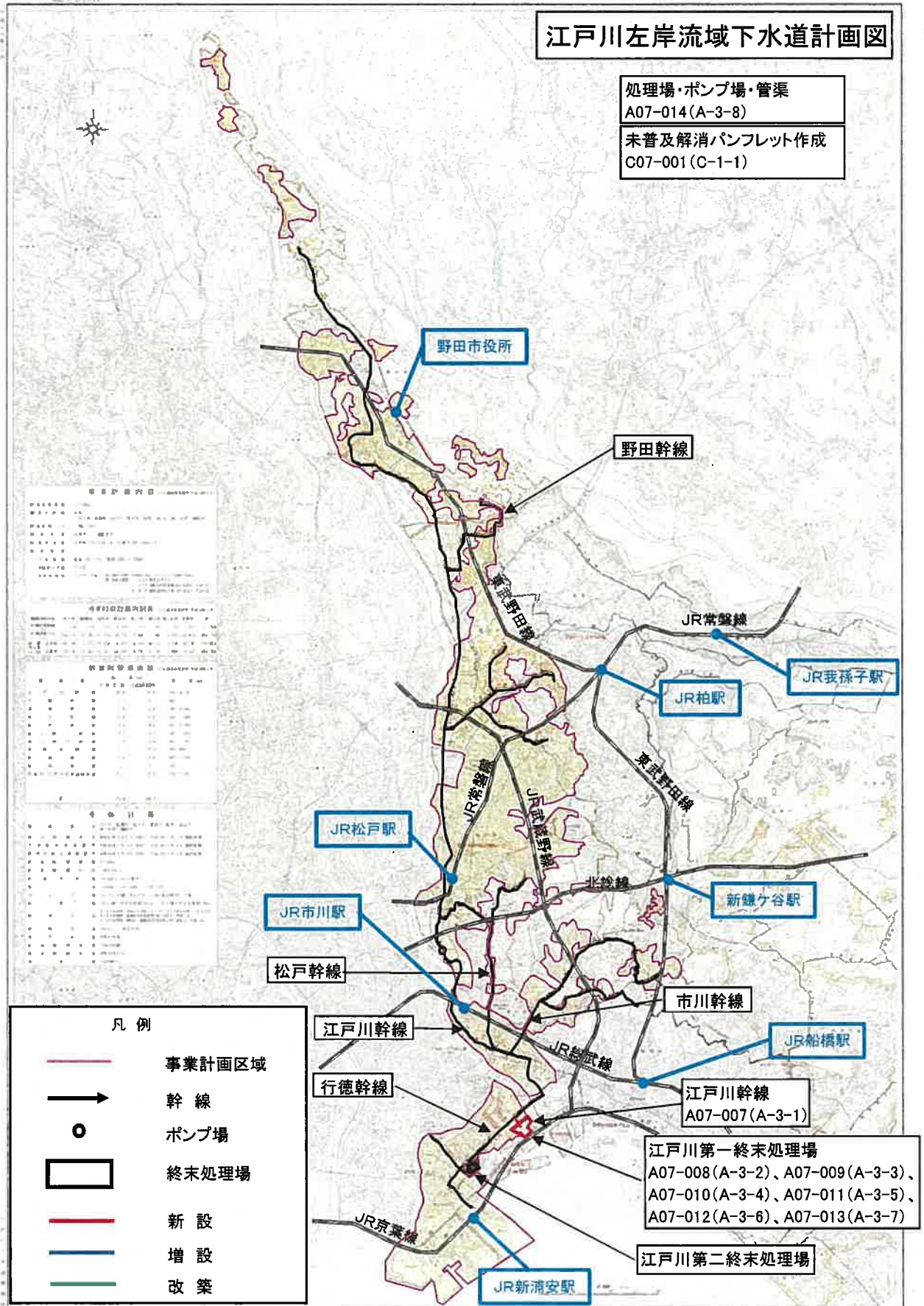
### 手賀沼流域下水道計画図



※ ( )内は旧要素事業番号を示す



計画の名称	千葉県流域下水道整備による快適な生活環境の実現
計画の期間	平成28年度～平成29年度（2年間）



※ ( )内は旧要素事業番号を示す